



サッカー療育型放課後等デイサービス

2019年6月号

ソライズ FC新聞

2019年5月29日発行

SORAIZ FC Newspaper

今月のトピックス

GKとの1対1!

GKとの1対1で重要なのは、GKとの距離感をしっかり把握する事が重要です。

また、構えているGKに対しては、シュートフェイントや大きく左右へ動く切り返しなどで、GKを動かしてからシュートコースを作ることも大切です。

(画像右)



ターザンロープ!

発達障害のある子どもは、五感で世界を覚える仕方や、手足を動かす出発点が定型発達の子どものとは違っています。その世界を理解した上で、本人が望むこと、興味のあることの手助けをしていくことが、発達を促すための最善の方法だと考えています。

(画像左)

そらいずFC職員紹介

指導員・強度行動障害支援者
渡辺 健太 先生
(わたなべ けんた)



(将来の夢)

宮古島に6LDKの家を建てること

(今一番欲しいものは)

【急募】優しいお嫁さん

(どんな子ども時代を過ごしましたか?)

来る日も来る日も、一歳上の姉と口論をしていました。お陰様で、今では鋼のメンタルを手に入れることができ、様々なことに活用できています。

広汎性発達障害かも?

練習に集中できないお友達には、見通しをもたせて可視化すると、安心して取り組めるようです。

ラダーの練習を例に挙げると、どんなメニューを何回練習するのか、前もって伝えています。「百聞は一見にしかず」という言葉があるように、ひとつひとつ職員が試技をみせることで、子ども達は自信を持って取り組んでいます。

自己肯定感を高めることが1番の目的なので、とにかく褒めて伸ばしています。

ソライズ FC 利用状況 (2019.5現在)

| 月曜 | 火曜 | 水曜 | 木曜 | 金曜 | 土曜 |
|----|----|----|----|----|----|
| × | × | × | × | × | × |

◎:空きあり ○:残りわずか ×:定員オーバー



Instagram
SORAIZFC



インターネット検索は

ソライズFC

検索